

(活動報告書様式)

団体名	ヤマガタ防災・減災 Action !		
事業名	減災クリエイション!ジュニアリーダー育成プログラム		
助成事業区分	協働助成事業 (一般型)【県政課題: 県民の防災 (自助・共助) 意識の向上のための防災教育・啓発の推進】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	716,352 円
		うち助成金額	500,000 円

## 事業目的

地域における防災活動は単世代化し、活動そのものがその単世代が意図したものとなり、その他の世代には手に取りにくい形となっています。しかしマイノリティ世代に防災意識が無い訳ではなく、むしろ子育て世代では近年の県内での災害や国が想定する大災害を目前に重要度が増しています。未来の安心・安全な山形県を作り出すのは児童期からの人との出会いと自然や防災・減災活動への理解、関わりが必要と考えたことが、この事業の目的です。

## 実施内容

### ①減災クリエイション!ジュニアリーダー育成キャンプ



9月、中山町中央公民館にて、親子での体験型防災学習、災害への理解を深めるWSを実施。課題解決の為の創造提案や学びの習得の確認を行う履修ポイントを持たせることで達成感を

持ち、履修アイテムの缶バッジを集める事で意欲を掻き立てました。すべての履修ポイントをクリアした子どもたちにはやまがた減災ジュニアリーダーとしての認定(県危機管理課長認定)。先進的な取り組みとしては習得型だけの活動に留まらず、参加者(特に親子)との対話・経験を通じて新しい防災・減災の視点を創造することが目的となること が挙げられます。県との防災協定を結んでいる企業CSR活動と連携しプログラムを実施しました。※ジュニアリーダー認定数: 17名

### ②減災クリエイション!減災クリアファイルの配布



やまがた減災ジュニアリーダー育成の内容やその後の取材を基に、家庭防災力を高めるためのリーフレットを作成しクリアファイルとして9,100部を配布(県内小学校4年生全員)することで、コロナ禍イベント

へ参加できない家庭・子ども達への防災・減災意識向上を図り、気づきも含め活動を公益の財産としました。

## 事業の成果及び今後の展望

災害や防災・減災活動、SDGsの視点を学び体験し、これまでは無かったジュニア世代から発信する防災活動が創出されました。家庭防災の気づきや活動を発信することで、コロナ禍でも出来る家庭防災の取り組みの活性化を促しました。子どもたちの体験・個々の学びを後押しして、未来の防災リーダーを育成する活動を継続していく為に、今後はプロボノとの協働や大学生のボランティアとの連携、県育成の防災士との連携を図っていききたい。ジュニアリーダーの認定に留まらず、今後、県内各地域でも開催できる様な活動とし、地域防災での発表・実践の場づくりや学校防災での活躍の場・スキルアップの場を創出していきます。

事業実施や事業協力についてのお問い合わせは  
yamagatagensaifes@gmail.com まで。